



JTAA東北NEWS

No12

～東北支部長ご挨拶～

東北支部 支部長 佐藤裕子

支部長を拝命いたしました佐藤祐子と申します。

東北支部会員の皆様が一堂に会する会員集会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になりました。支部集会は、ご参会の皆様と共に一年間の活動の振り返りをし、新年度事業のスタートを切る節目の行事ですので、開催できず非常に残念に思っています。今年度は運営委員の交代の時期でもあり、支部の運営に長年ご尽力された西條ユキコ支部長を含む6名の委員および監事の方々のご退任されました。この場を借りて御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。そして大変お疲れ様でした。新運営委員会には6名の新しい方々をお迎えし、未だ集合する機会を持たないまま各部リモートなどを活用しながら活動を始めています。

本部刊行の JTAA NEWS 第44巻1号「支部コーナー」でもご紹介いたしました。振り返りますと平成24年設立から今日まで約8年間、多くの方々が支部運営に携わり、会員の皆様と共に歩み育てて現在に至ります。東北の地は、厳しくも豊かな自然、風土、そして文化には各6県それぞれに趣があります。遠く離れていても、TAの仲間を思うとき、私は、自然と心が温まるを感じています。東北支部会員の皆様が、それぞれの魅力・持ち味を生かして活動されることを願います。そして困難な時こそ、知恵を出し合って共に乗り越えていけるものと思っています。「みんなでやっていく東北支部」を念頭に置き、微力ではありますが、協会本部と支部を繋いでいきたいと思っております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



お知らせ

東北支部主催講座

「新テキスト改訂（2刷）の修正箇所から観る交流分析の深耕」

「新型コロナウイルスの感染予防に役立つ免疫力を高める交流分析」

講師：日本交流分析協会 教授 飯田國彦先生

日時：2020年9月6日（日）10:30～16:30

場所：アイーナ・いわて県民情報交流センター7階703号

内容：修正箇所からの多くの気づきと深耕。交流分析理論を使った新型コロナウイルスの感染予防に役立つ免疫力の高め方など、飯田先生のこれまでの研究をもとに“心の健康のために使える交流分析”の実感できる研修です。

下平久美子理事長 特別研修会

「ソーシャルディスタンスとディスカウント～距離は離れても心は繋げよう～」

講師：日本交流分析協会 理事長 下平久美子先生

日時：【盛岡】2020年12月19日（土）10：30～16：30

【仙台】2020年12月20日（日）10：30～16：30

場所：盛岡会場 アイーナ・いわて県民情報交流センター5階501号

仙台会場 トークネットホール仙台 第1会議室（仙台市民会館）

内容：会員の皆さまと交流しつつ、新しい時代に沿った交流分析の主流をご紹介します

セミナー・研修会報告

インストラクタースキルアップ研修会

2020年1月19日 仙台市民会館 テーマ インストラクターのための「交流分析ワークショップ」

講師 黒田敬子先生（弓削 bb 会社キャリアコム代表取締役）

黒田先生のおっしゃった「グループは仕事（作業）をすることでチームになる」という意味を様々なワークを通して実感できました。最後のワークの中で、参加者全員のコミュニケーションの力で描いた「ひょうたん島」は、それぞれ個性にあふれ輝いていましたね。「自分を知る」「他人を知る」「自分に気づく」大変貴重な体験でした。黒田先生、参加者の皆様、ありがとうございました。



論文の書き方勉強会

2020年2月11日 盛岡アイーナ

講師 高橋昭三先生（日本交流分析協会 順教授）

- ・論文が「TA 実践研究」に掲載されるまでの道筋、新たな執筆法に活動報告書用テンプレートができること、「心理学系論文の書き方ガイドブック」改訂版が3月発行が紹介されました。
- ・スライドと資料を用いて、テーマをどのように決めていくかなど、高橋先生の論文作成までの経過を説明して頂きました。
- ・エゴグラムを用いた調査の手法、統計処理まで分かりやすく説明を頂き、活動報告から書いてみましょうとのお話も有りました。
- ・参加者一人ひとりが身近かな所で取り組めそうな内容や疑問を述べ、高橋先生からのアドバイスやお互いの考えを共有できた事が大変に良かったです。



おめでとうございます！

インストラクター認定試験合格者紹介

田口 里子（秋田）

2級講座の初日、西條先生にお会いし、穏やかで安心できる教室の雰囲気に引き込まれました。その後も素敵な先生方、仲間の皆さんから前向きになれるストロークを沢山いただき、資格を取得することができました。ありがとうございました。

これをスタートとして、自分も相手も大切する関係を私の周りで広げていきたい、相手を包み込むような優しい風を、私も身に付けられるように学び続けていきたいと思います。



関口 博美（岩手）

交流分析と出会って早6年。ついにインストラクター二級の取得までたどりつくことができました。これはひとえに、西條先生を始め、交流分析を通じて出会えた全ての方々のおかげだと、心から感謝しています。これからも、より深く交流分析を理解すべく精進してまいります。今後とも宜しくお願いいたします。



根田 真江（岩手）

私は、交流分析を学んだ者として、個人としては「人は誰でもOKである」という思考・感情・行動ができるように日々努力し、自身と家族が幸せで生きがいのある人生を送れるようにしたいと思います。

また、社会人としては、学校にかかわる機会が多いことから、先生方と子どもたちの幸せのために、交流分析を活用したサポートができるようにさらに研鑽を積んで自身の専門性の向上に努めたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



平野 悦子（岩手）

交流分析は、日々の何気ないときにも勇気と気づきを与えてくれます。私は、三人の子どものお母さんで、保健室の先生で、両親との関係では紛れもなく子どもです…、どんなポジションのときも、場面場面でいろんな顔をつくって、人って器用だなあ、生きてるだけで勉強だなあと思います。交流分析で心を自由に使い、生き方を自分で決め、仲間とともに成長し続けたいです。どうぞよろしくお願い致します。



細川 直宏（岩手）

心を割って話せる学びの友ができたことがとてもうれしい。今後は自分の日々の心のありようも教材にし、インストラクターの活動の中で学びを深めたい。そして自分の生き方をありたいように変えていきたい。また、介護事業も営む社会福祉協議会に勤務している。対人業務ゆえにストレスや悩みが尽きない同僚がいる。職場全体として心を軽くするために、交流分析の様々な知見を、機会を捉えて発信していきたい。



佐藤 由紀（岩手）

交流分析に出会って、学んでいくうちに自分の脚本や縛られているドライバーに少しずつ気付いてきました。気付くとなんと自由に心が開放されることなのでしょう。そして交流分析の目標でもある親交・親密な関係を築くことができる仲間との出会い。この素晴らしい交流分析を一人でも多くの人に伝えたいと強く思うようになりました。自分にストロークをあげることができるとう本当に心がラクになって、回りの人にも良いストロークを与えることができます。交流分析をみんなに広めたい。これからも実践していきます。



今野 玲子（岩手）

新インストラクター7名の皆様のご活躍をお祈りいたします！

おめでとうございます！

2019年度後期2級認定試験合格者

- | | |
|----------|----------|
| ○ 遠藤 宗俊 | ○ 小原 智恵 |
| ○ 桑原 玲子 | ○ 笹木 静華 |
| ○ 佐藤 桂子 | ○ 千葉 真理子 |
| ○ 橋本 千香 | ○ 丸一 繁樹 |
| ○ 三上 千寿子 | ○ 山田 美香 |

（10名の合格者全員が岩手県です。）

2019年度後期1級試験は中止となりました。

メルマガに登録しませんか？

JTAA東北支部の研修、イベント、各地域での活動など、会員並びに交流分析に興味のある方に無料で提供しています。ほぼ毎月配信です。年に2回発行のJTAA東北NEWSではお伝えしきれない自主勉強会など、学びのための情報満載です。ご登録をお待ちしています！

登録は東北支部ホームページから↓

<http://www.jtaa-touhoku.com/>

活動の情報をお寄せください！

活動推進部では会員同士の交流や学びを促進するために、各地の会員の自主勉強会などの情報をお待ちしています。各地の小さな活動を繋げていくことで、東北のパワーアップを！皆様の活動を、地域の運営委員に、お気軽にお知らせください。

JTAA 東北ニュース No12

令和2年7月発行

JTAA 東北活動推進部